

目 標 達 成 計 画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	48	運営推進会議に参加する利用者は機会があるが参加者が少なく、参加しない方に伝える機会を作っていない。	運営推進会議のことを家族さんに知ってもらうと共に、ホームの行事、利用者さんの生活状態等を知ってもらう。	運営推進会議開催後は、実施報告書、活動報告書を全員送付する。その際利用者さんのホームでの生活状況が分かる、コメント入りの写真等も同封する。	12 か月	
2	6	新たな変化があれば話し合うが全員についての現状確認は行っていない。	利用者さんの日常の状態を職員が把握し、異常の早期発見に努め、良い状態で暮らしてもらう。又利用者さんに必要な支援を共有する。	月一回のミーティングの終了時、各ユニットで全利用者さんのケアプランの見直しを行い、適時必要なサービスの提供が出来るようにする。	12 か月	
3	1	入居後、本人、家族さんから聞き取り、アセスメントシートの主訴、要望欄に記入はしているが、入居後に得た情報の記録は少ない。	利用者さんの気持を引き出すため、会話をする機会を増やし、思いを詳しく知り、ケアプランにつなげていく。	本人さんの入った言葉を忘れないようにすぐに書きとめていく。その際すぐに分かるように青ペンで記入する。発言の少ない利用者さんについては職員からの話し掛けを工夫する。	12 か月	
4	7	ミーティング記録を見るよう促しているが、全員に伝わったかどうかの確認は行っていない。	出来るだけ多くの参加を呼びかけ、参加できなかった人は議事録を見て、職員全員が情報の共有を行う。	ミーティングの議事録に確認の欄を設ける。見た者はサインをする。	12 か月	
5	13	外出について、その日の利用者さんの希望に沿った支援という点からは機会作りに工夫してはどうか。	天気の良い日等にドライブを行い、外出し気分転換を図ってもらう。。オレンジカフェに出掛け、好きな物を注文する楽しみを味わってもらう。出掛ける事で、地域の方との交流も図りたい。	季節毎の花祭りに出掛け、おいしい物を食べたり、お茶を飲み楽しい時間を過ごしてもらう。病院の受診後、公園に寄ったりする時間を設ける。歩行が困難な利用者さんは車椅子対応の車両を使用し、外出の機会を設ける。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】

実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	☐	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		☐	②利用者へサービス評価について説明した
		☐	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
			④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			⑤その他(評価の後、家族に運営推進会議録を送付するようになった。)
2	自己評価の実施	☐	①自己評価を職員全員が実施した
		☐	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		☐	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		☐	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		☐	⑤その他(全員で見えて話し合ったお陰で、ケアの質の向上につながった。)
3	外部評価(訪問調査当日)	☐	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		☐	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
			③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			④その他(結果をもらい、職員と話し合い、自分たちに足りないところが分かり、とても良かった)
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	☐	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		☐	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
			④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			⑤その他()
5	サービス評価の活用	☐	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		☐	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		☐	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		☐	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			⑤その他(職員にも理解してもらい、目標が決まってよかった)